

御祭日之心得

特44

887

館書圖京東	
函六一	門新
架四	部四一
號一七〇九	類二

014004-000-7

特44-887

御祭日之心得

前田 晟/著

M7

ABB-0256



實許 御祭日 是感得

前田 最著

四方 拜、一月一日 若、此日、

朝廷、天下蒼生、の爲に、年中、以、安

徳を、以、爲、民家、小、て、元

皇天、大神宮、成、を、奉、皇天、神地、祇を、拜

禮、一、新年、の、幸、福、を、以、爲

皇恩、恢、稔、謝、一、奉、を、奉、り

始祭、一、月三日、を、以、日、

天祖、高祖、を、以、御代、を、乃、神靈、を、祭

給、て、天孫、降臨、の、行、を、以、り

天日嗣、高座、に、了、世、を、始、を、以、



元

始祭二月三日

高祖天皇御代乃神靈祭
給天皇孫降臨の旨

天日嗣高座は本始
於天下一般乃民家との祖神

也職神は家業繁榮を
一寺有

紀

元節二月十一日也此日

神武天皇御位は初

日乃天皇御大祖

有也乃御即位紀元

二千五百三十四年

其職神主之職家業繁榮也

一吉有也

紀元節二月十一日也此日受

神武天皇御位小治天皇御位

日有天皇天皇天皇天皇天皇

天皇天皇天皇天皇天皇天皇

天皇天皇天皇天皇天皇天皇

天皇天皇天皇天皇天皇天皇

御寶祚萬歲一奉也

神

嘗祭九月十七日也此日

皇天神宮年中第一乃御大祭也

天下之民也

皇大神宮年中第一乃御大祭者

以天下之民為之遙拜也

為大神皇上帝御先祖

天下至尊於本御神

遙拜之神恩謝奉

天

長節

皇上帝降誕乃日有方

天照大神於御手に

天下成統轄之天下

在蒙皇太子之國

乃年派祝於

右尊重最大之御殿柄

在普天下

右、尊重大の御座柄を普く天下に

傳（ま）げ、儀（ぎ）式（しき）を以て、

職（しやく）業（ぎやう）の正（ただ）しき體（たい）に

皇（み）上（じやう）威（い）尊（そん）を布（ふ）生（せい）す

御（ご）意（い）成（じやう）意（い）を

奉（ほう）戴（たい）し、誠（まこと）實（じつ）を

定（さだ）むるに、遂（つい）成（じやう）せし

闕（くわ）つた正（ただ）しき路（ろ）を

駁（は）つた事（こと）を、基（もと）本（もと）と

明治七年二月

明治七年三月寧靜
尾張書肆

春觀堂藏
前田晟謹誌



